

## 【面接官の印象】

### 1. 外国人面接官の印象

女性。50代。アメリカ英語。気さくな感じ。笑顔が多いが、時折眼光がするどくなる。

### 2. 通訳ガイド

女性。40代。通訳ガイド風。優しい雰囲気。ニコニコ笑顔で、相槌うってくださいました。

～面接試験の実際～

(プレゼン始める前)

①TG 「趣味は何？」 What is your hobby?

I 「お料理とお菓子作りです。実はお料理の先生もしているんです。」

Cooking and baking sweets. Actually, I'm cooking teacher.

②NS 「お菓子のレシピで一番得意なのは何？」 What is your best recipe?

I 「シフォンケーキです。私の友達みんな大好きって言ってくれます。」

My best recipe is chiffon cake. My friends always say they love my cakes.

③NS 「食べてみたいわ。」 I'd like to eat.

I 「今度会うとき、持ってきますね」 I will bring you next time!

(ごますり大作戦。まずは面接官のハートを掴むことに成功?!)

### 3. 通訳試験について

《出題された日本文》

→後から分かったことですが、「英語で説明する日本の観光名所100選」(語研発行)が使用された可能性が高いらしいです。

「浅草は東京の中で最も古い町のひとつです。浅草寺の門前町として栄えてきました。雷門には巨大な赤い提灯があり、浅草のランドマークとなっている。寺に延びる仲見世通りは土産物や食べ物を扱う店がひしめき合い、訪日観光客でいつも賑わっている。」(すみません。かなり曖昧です)

《自分の解答》

Asakusa is a famous sightseeing spot in Tokyo. (門前町が思いだせず、本番はパスしました)

There is a Kaminarimon Gate, which has a big red lantern. It is a landmark of Asakusa.

In Nakamise street, there are many shops, so you can buy various souvenirs.

A lot of foreign tourists visit there.

《外国語訳の後の質問》

下記の内容がかかれた紙を受け取り、30秒後に答えます。

「半日で、皇居、明治神宮、浅草、東京スカイツリーを回りたいが、時間的に無理。どのように説明するか。個人旅行なので、交通機関の変更などの自由度はある。」

→私 ( I )

「旅程表によると半日で、皇居、明治神宮、浅草、東京スカイツリーを回ることにしているが、時間的に難しいです。」

According to the itinerary, it says that you plan to visit “The Imperial Palace “, “Meiji Shrine”, “Asakusa”, “Tokyo sky tree” in half a day. But it is impossible to visit all in half a day.

(ここの辺りで、外国人面接官が「私がお客様だと思って話して」言われました。視線が定まっていなかったからだと思います)

→私 ( I )

「皇居、明治神宮」と、「浅草、東京スカイツリー」のセットなら、それぞれ近いので半日で観光できます。どちらがいいですか？

“The Imperial Palace “,and “Meiji Shrine” are close , “Asakusa” and “Tokyo sky tree” are also close. It is possible to visit this 2 places in half a day. So which plan would you like to choose?

面接官(NS) 「歴史に興味がある」 “I’m interesting in history.”

私( I ) 「それなら「皇居、明治神宮」がおすすめてです。」 “OK! I recommend you “The Imperial Palace “,and “Meiji Shrine”.

面接官(NS) 「明治神宮についてもっと教えて」 “Tell me more about Meiji Shrine”

私( I ) 1920年に建てられた。明治天皇や昭憲皇后が祀られている。

“ It was built in 1920. Meiji Emperor and his wife Shoken Empress are enshrined”

面接官(NS) 「歴史に興味ない。どんな感じが教えて」 “I’m not interesting in history. Tell me what is like?”

私( I ) 「明治神宮は、たくさんの木に囲まれていて、東京にいても自然が感じられる。歴史と自然が一度に楽しめる」

“In Meiji shrine, there are many trees. So you can enjoy nature even in Tokyo. You can enjoy history and nature at the same time. “

面接官(NS) 「JR パスで回りたいけど、地下鉄だと別料金かかるよね？お金使いたくないんだけど」

“ I have Japan railway pass. If I ride on a subway, I need to pay extra money. I don't want to pay extra money.”

私( I )「東京駅から原宿まで JR パスで行けますよ。余計なお金はいりませんよ」

“From Tokyo station and Harajyuku, you can use your JR pass. So you don't need to pay extra money.”

#### 4. 2 分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 杉玉
- ② 賽銭箱
- ③ もんじゃ焼き

《選択したトピック》

『賽銭箱 Offertory Box』

《発表した内容》

賽銭箱は神社やお寺に設置してある。

神社では、まず鳥居がある。これは我々の世界と、神聖な世界とを区切るものである。

次に手を洗い、口をゆすいでお清めをします。

本堂の前に賽銭箱があります。鈴をならし、賽銭箱にお金を入れます。

入れる金額は 5 円です、ら(ご縁)という意味がある。また 15 円(充分なご縁)でも良い。

中には 1 万円入れる人もいる。初詣には、通常のサイズではなく大きなサイズだから、混んでても遠くから、お金を投げ入れる事ができます。京都では平安神宮なんか人気だから良かったら、ぜひ行ってみてください。

You can find “Offertory Box” in both Shrine and Temple.

In the shrine, there is a torii gate at first. This is the border line between our world and the sacred world. Then wash your hands and rinse your mouth as a purification. There is a offertory box in front of the main hall. We ring the bells and put money in the offeroty box.

The amount put in is 5 yen, which means (good relationship). If you put 15 yen, that means much better relationship.

Some people put in 10,000 yen. For Hatsumode, first visit shrine, it is not a normal size but a large size, so you can throw money from far away even if it is crowded. In Kyoto, Heian Shrine is very popular, if you have a time, I recommend you to visit there.

## 5. 質疑応答について

NS	「もしお金入れなかったら、不幸になる？ケチだと思われる？」 If I don't put any money, Will I be unhappy? Or do they think I'm mean?
I	「5円はとても少額です。だから、もし幸せになりたかったらぜひお賽銭に入れて幸せになってください。」 5 yen is very small amount of money. So if you want to be happy, please put some money.

## 6. 試験を終えての感想

始まるまではとても緊張しましたが、不思議と落ち着いて対応できました。

昨年一次試験で「地理」を落とし不合格だった為、何がなんでも合格するぞ！という強い気持ちで挑みました。

富士通訳ガイドアカデミーで、模擬面接を2回受講しましたが、それが本当にためになりました。受けてなかったら、本番ではもっと緊張して、頭が真っ白になっていたと思います。お力添えをいただき、本当にありがとうございました。